

海老名市立杉本小学校 学校運営協議会 議事録  
(令和5年度 第1回)

- 1 日時 令和5年5月9日(火) 10:00~12:00
- 2 場所 海老名市立杉本小学校 多目的室
- 3 出席委員 瀧澤美穂子委員長、河村治副委員長、藤吉ひとみ委員  
鈴木亜矢委員、及川晋二委員

4 会議の内容

(1) 学校長挨拶

小川校長：5月の連休が明け、学校生活におけるマスクの着用についても変化がみられてきた。子どもの意識と大人の願いに多少のずれがあるように感じている。今後の学校行事や活動において、3年という間が生まれた。教師も子どもたちもどのようにしていたかあいまいになっている部分があるので、学校全体で共通理解を図りながら進めていきたい。

(2) 委員長挨拶

依然、感染者がいる状態であるが、今年度行えることが増えてきている。運営評議会もお互いの顔がよく見える位置ででき、意見の交換がしやすくなった。より良い会議が期待できる。

(3) 令和5年度の学校経営について

○学校運営会実施計画

小川校長：地域の会議も行われるようになり、子どもたちも行事に参加できるようになってきている。地域との連携を図った教育活動の充実に努めていきたい。そのために、学校を拠点として、地域・家庭・学校がどのような連携をとっていくことができるかを協議していきたい。

- ・5年生の稲作で藁を使ったしめ縄づくり。
- ・1年生の昔遊びを指導していただける年配の方とのふれあい。
- ・消防署の協力で防災教育。
- ・キャリア教育として地域の方からのお話を聞く。

以上のような活動が考えられるが、どのように進めていくべきか助言、助力をいただきたい。

鈴木委員：えびなっこスクールの活用はどうか。応援団経由で昔遊びの講師を招聘することができる。

瀧澤委員長：ゲストティーチャーでは問題があるのか。

小川校長：学校外でも会う機会があり、あいさつや地域とのつながりを意識できるようにしたいので、地域の方が望ましい。

瀧澤委員長：どのような活動、どのような人材が必要なのか具体的な計画を示したほうが人材を見つけやすい。

河村委員：目的としては、交流、教材のどちらに重きを置いているのか。

小川校長：交流に重きを置きたいと考えているが、新しい単元や事案を設けることは避け、地域にどのような人材がいるかによって内容を検討したい。

藤吉委員：はじめから多くせず、絞ったほうが良い。あげた活動の中で、一つに絞るとしたらどれか。

小川校長：しめ縄づくりが良いと考えている。

瀧澤委員長：1学期中に動くため、来週の学校応援団で話題にしていく。

### ○グランドデザイン

小川校長：目指す学校像において、持続可能な未来についての部分を加えた。また、児童に身につけさせたいものとして、8つの態度、7つのスキルを表記し、各部の狙いや目標を具体化させていこうと考えている。

質問意見なし

### ○学校行事年間計画

奥原教頭：令和5年度の学校行事を説明。

瀧澤委員長：新体力テストについては学校応援団が関わるので詳しい資料が欲しい。

河村委員：昨年はPTAからも応援に加わっていた。

小川校長：次年度の内容を第4回（2月）に説明し、早めにお問い合わせできるようにしていく。

鈴木委員：運動会はいつから秋開催になったのか。

小川校長：昨年度、コロナの関係で1学期の開催が難しかった。10月であれば暑さもあまり変わらなかった。

及川委員：個別面談の期間が小学校と中学校で重なっていると、あそびっこのパートナーが不足し、運営が難しい。期間を中学校と調整することはできないか。

小川校長：それぞれの学校で決定しているので難しい。中学校も2校あり、別の小学校とのかかわりもある。

### ○学校予算

奥原教頭：ひびきあう教育実践委託事業により、各学校に委託金が支払われる形となった。各事業の計画に基づいた予算を計上する必要がある。今年度の前半分はすでに支払われており、後半分は資料のとおりを計画している。第2回運営協議会の時に、次年度の予算を示したい。今回はそれぞれの事業

や項目について簡単に説明する。

河村委員：新しい取り組みなどは予算がつけにくいのではないかと。

奥原教頭：学校としてその取り組みにどれだけ重きを置いているかによる。効果や具体的な内容を示せばつけることができる。

鈴木委員：学校によって配分される額が違うのではないかと。

奥原教頭：児童数や事業の内容によって変わる。市教委のヒアリングなどで決定する。協議会ではその前段階での承認をお願いしたい。

#### (4) 授業参観

##### 各委員各々学校内を参観

##### その後意見交換

藤吉委員：落ち着いて学習しており、感心した。マスクを取っている子もいた。

河村委員：設備の老朽化がみられる。体育館の床などはどうにかしたい。

及川委員：体育館は雨漏りもひどい。(あそびっ子の担当)

瀧澤委員長：市への要望も含め、設備の充実を図っていきたい。

及川委員：1年2組に教員が複数いた。

小川校長：身体的に補助が必要な児童いるため、看護介助員が入っている。

藤吉委員：タブレットを教員も児童も使いこなしていた。ICTの普及が進んでいると感じた。

#### (5) 児童の生活について

藤吉委員：不登校児童はいるのか。

小川校長：4名ほど登校できていない児童がいる。

保護者との連絡を取りながら、それぞれの願いに沿った対応をしていきたい。

瀧澤委員長：別室登校室はあるのか。

小川校長：あるが、登校できないことが多い。生活リズムや気持ちの面が大きいと考えられる。

及川委員：あそびっ子にだけ来ていた子もいた。こころの病の子も多いので、様々な場面で見てくることが大切だと考える。

#### (6) その他

次回の、学校運営協議会は、令和5年9月12日(火)10:00から開催予定。